

# つなまち

2019年1月20日発行

No.211

## 12月定例会 12/12~14

議長あいさつ、補正予算	02
議会採決結果、特別委員会の設置	03
一般質問 町政を問う	04~09
委員会レポート	09
平成31年度 建策要望事項	10~11
町民登場 この人に会いました	12

お正月用  
しめ縄作り



津南町議会

検索

## 町民に寄り添う議会に

津南町議会議長 草津 進

明けましておめでとうございます。

お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、7月の西日本豪雨をはじめ、台風による大雨被害、北海道胆振東部地震など、全国各地で様々な自然災害が発生しました。被害にあわれた方々、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

津南町におきましては、例年よりも早めの消雪となり、春作業がスタートしました。

しかし、春先からの天候不順、夏場の記録的な猛暑や渇水等の影響により、水稲は小粒傾向で収穫減、畑作も品目によっては近年にない減収となり、農家の皆様にとりましては、大変厳しい1年となりました。

町政関係では、任期満了に伴う町長選挙が行われ、全国最年少の女性町長が誕生し、「希望」と「愛」「参加」の3つの大きな柱を軸に、住民福祉の向上を目指して動き始めています。

一方、人口減少、少子高齢化、過疎化など津南町を取り巻く環境は依然厳しく、病院、保育園の統合、ごみ処理の方向性、公共交通体系などの課題が山積しており、地域社会や町民の生活にも影響を及ぼすため、早急な対応が求められています。

さて、昨年は3年に一度の国際芸術祭「第7回大地の芸術祭」が開催され、国内外から多くの観光客が津南町にも訪れ、インバウンドの新しい人の流れの創出につながりました。

また、スカイランタンを中心とした津南雪まつり、栄村と連携して取り組む苗場山麓ジオパーク、秋山郷を中心とした周遊観光など、津南の地域資源を活用しながら、交流人口の増加が図られていることは、誠に喜ばしいことです。

なお、津南町では、本年、多様な住民と団体、民と官が立場や年齢など垣根を越えて意見を交わし、町の課題や今後の方向性を見出すための「未来会議」を立ち上げる予定となっております。

本年は、町議会議員選挙の年でもあります。残任期間、より一層気を引き締め、引き続き町民のための議会であることを念頭に、議会活動にまい進してまいります。

今後一年間、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成30年第4回議会定例会が12月12日から14日まで開催されました。10人が一般質問に立ち、平成30年度補正予算を審議し、活発な議論がされました。町特別職の給与及び議員報酬に関する条例等や、議員発議による「保育園運営に関わる調査特別委員会」が賛成多数で設置され、平成30年度補正予算を可決し、閉会しました。

## 平成30年第4回定例議会

## 主な補正予算

## 一般会計

補正額 1億1,858万円  
総額 68億2,474万円

## (主な内容)

歳入 教育費交付金増 2,260万円

後期高齢者医療療養給付費

負担金返還金増 413万円

町債増 6,900万円

ふるさと支援まちづくり寄付金増 3,000万円

## 歳出

ふるさと納税事務委託料増

観光施設等修繕料増 1,500万円

小学校施設整備工事増 135万円

中学校施設整備工事増 4,190万円

設備工事増 3,451万円

魚沼地域医療連携ネット

ワーク協議会負担金増 182万円

国民健康保険特別会計

補正額増 4,384万円

総額 9億5,005万円

後期高齢者医療特別会計

補正額減 97万円

総額 1億2,153万円

介護保険特別会計

補正額増 88万円

## 特別会計

国民健康保険特別会計

補正額増 4,384万円

総額 9億5,005万円

後期高齢者医療特別会計

補正額減 97万円

総額 1億2,153万円

介護保険特別会計

補正額増 88万円

総額 18億282万円

簡易水道特別会計

補正額増 16万円

総額 1億7,792万円

下水道事業特別会計

補正額減 293万円

総額 3億8,062万円

農業集落排水事業特別会計

補正額増 74万円

総額 2億8,511万円

病院事業会計

資本的支出 108万円

補正額増 108万円

総額 4,233万円

## 平成30年12月 議会採決結果

議案番号	件名	表 決 状 況												採決結果	
		半戸 義昭	村山 道明	石田 タマエ	風巻 光明	筒井 秀樹	栗原 洋子	中山 弘	津端 眞一	大平 謙一	河田 強一	藤ノ木 浩子	吉野 徹		恩田 稔
議案第62号	津南町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	可
議案第63号	津南町特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第64号	津南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第65号	津南町病院職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第66号	工事請負契約の変更について(旧大船町営住宅解体工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第67号	平成30年度津南町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第68号	平成30年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第69号	平成30年度津南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第70号	平成30年度津南町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第71号	平成30年度津南町簡易水道特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第72号	平成30年度津南町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第73号	平成30年度津南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第74号	平成30年度津南町病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第6号	保育園運営に関わる調査特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	可

●採決結果の記載方法 (可=賛成多数で可決等の場合：否=賛成少数で否決等の場合)

●表決状況の記載方法 (議員個々の賛否：賛成=○・反対=×・欠席=欠・除斥=除：議長は表決に参加できません)

## 「保育園運営に関わる調査特別委員会の設置について」

賛成討論

栗原 洋子

保育園1園構想、建設について、たくさんの方の意見、疑義があり保育園のあり方を考えさせられ、住民、保育園関係者、用地交渉の有無など聞き取りも行ってきました。住民の代表として、行政側の中身を全部明らかにする、いいことも悪いことも、住民の知りたいことをガラス貼りに、見える化する、ことだと思えます。この問題を調査、検証し慎重に対処すべきと考えます。

賛成多数で設置されました。

「保育園運営に関わる調査特別委員会」

委員長 石田タマエ

副委員長 栗原 洋子

委員 大平 謙一、半戸 義昭

村山 道明、筒井 秀樹

現在教育委員会で進めている保育園整備案で示された、町内1園(定員270名)構想、また、これらの整備費に10億円の概算予算が計画されている件について、住民の方々から様々な意見を頂いております。議会として、現在示されている整備案について検証し、より良い方向を探るための調査研究を行います。「子どもたちのより良い育ちの環境」即ち「子どもの利益最優先」の視点を外さず進めてまいります。

委員長 石田タマエ

# 町政を問う!!!

## 一般質問(10議員)

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>1</b> <b>風巻 光明</b> 議員(4ページ)<br/>1. 保育園1園統合、270人規模は適正か</p> <p><b>2</b> <b>大平 謙一</b> 議員(5ページ)<br/>1. 農家減少対策は 2. 農協合併について<br/>3. 外国人労働者受け入れ対応は</p> <p><b>3</b> <b>半戸 義昭</b> 議員(5ページ)<br/>1. TPP11、EPA合意の影響は<br/>2. 中津川運動公園の整備は</p> <p><b>4</b> <b>藤ノ木浩子</b> 議員(6ページ)<br/>1. 介護保険料の負担軽減を</p> <p><b>5</b> <b>栞原 洋子</b> 議員(6ページ)<br/>1. 深見坂改良工事の進捗と今後は<br/>2. 人口増に向けた具体策は</p> | <p><b>6</b> <b>吉野 徹</b> 議員(7ページ)<br/>1. 町財政の使途について</p> <p><b>7</b> <b>村山 道明</b> 議員(7ページ)<br/>1. 新年度予算編成の姿勢は<br/>2. 院外薬局、問題点が</p> <p><b>8</b> <b>筒井 秀樹</b> 議員(8ページ)<br/>1. キャッシュレス化、どう取り組む<br/>2. 廃校後、活用されない備品は</p> <p><b>9</b> <b>恩田 稔</b> 議員(8ページ)<br/>1. 津南町DMOの取り組みは</p> <p><b>10</b> <b>中山 弘</b> 議員(9ページ)<br/>1. 農協合併、影響と対策は<br/>2. 農業後継者の育成は</p> |
|---|---|

—Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!—

## 保育園1園統合、270人規模は適正か



風巻 光明 議員

### 将来の保育園児数を見ての判断か

**問** 園児数の将来数を精査し規模と投資額を決めるべき。また出生数の予測は、町の人口減少比率や若い女性数、未婚率など、あらゆる角度から推定することが必要。計算で総園児数は10年後220人、20年後は170人となる。それでも270人規模は必要か。

**教育長** 将来的な出生数を年55人とし4年後に1園に統合した場合の受入定員である。一方、将来の見通しで、もう少し縮小することに精査が必要。

**問** ひまわり保育園1園に統合した場合、保育士の通勤車と園児の送迎車の合計は330台となる。それが8時半頃集中し渋滞が予測される。またその時間帯は病院に向かう車と高齢者が徒歩で歩いてくる時間帯でもあり、事故の危



「ひまわり公園」を造成し新保育園を建設予定だが...

険性もあるが対策は。  
**教育長** ひまわり保育園周辺は民家が少なく近隣住民の影響も少ない。またアクセス道路が分散しているため地区別に通園ルートを決めるなど混雑を招かないよう工夫すれば渋滞の心配はない。  
**問** 1園と2園に統合した場合の保育士の効率化は10名程度であり変わりは無いが、浮いた人員で保育ニーズに対応するのか。  
**教育長** 財政面で人件費は1園のほうがより削減でき、建物の耐用年数期間途中で建設費を上回る削減額を見込んでいる。また早朝・延長保育が可能になり、保護者のニーズに応えることができる。

# 農家減少どのように対処するのか



大平 謙一 議員

## 農業者は今後15年で1/3に。町の対策は

**問** 町の兼業農家は776戸、耕作面積875畝で10年後の農家数は半減のおそれがある町の対策を伺う。

**町長** 第2種兼業農家を守る事は町の重要課題と認識している。少子高齢化や離農などによる後継者不足や耕作放棄地防止対策として、地区の有志の集まりを作り、共同作業や機械の共同利用など、よりコストの低減に取り組んでいきたい。

**問** 地域から手を上げるのを待つと言う事か。

**副町長** 行政からは踏み込めない。

**問** 高齢化と厳しい農業環境のなか手を上げるのを待つか。また町は企業に対し兼業農家が仕事を休める環境作りをお願いできないか。



笹沢ファーム農作業所

**副町長** 町から火を付ける事は大事と思うが、必要性を地域が認識し、内で覚悟をもって声を上げてもらいたい。会社への働きかけはできない。

## 農協の合併は町の重大事

**問** 合併について農協より説明はあったか。

**町長** 農協の県大会で5農協への合併構想が採択されたという。聞いてはいるが、まだ説明はない。

**副町長** 単協でいくか合併するか選択肢が2つになったと説明会で聞いた。

## 外国人労働者受け入れ対応は

**問** 農家の人手不足解消になると思うが対応を伺う。

**町長** 国もまだ細部まで決めてない、対応はこれからだ。

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

# TPP11, EPA, 合意による津南農業への影響は



半戸 義昭 議員

## SBS方式による特別輸入枠津南産米の今後は

**問** TPP年内発効、2月にはEPA発効、WTO枠の77万トンとは別に国別枠でアメリカ、オーストラリアからSBS方式による特別輸入枠が新設された。津南産米への影響が心配されるが。

**町長** SBS方式による輸入米としてアメリカから5万ト、オーストラリアから0.6万トの輸入枠が設けられたが国内主食用米生産量730万トの2%程度であり、影響はほとんどないと考えている。

**問** TPP、EPA、今後予想されるアメリカとの2国間協議など、農業を取り巻く状況は増々厳しく、後継者不足に悩む農家の生産意欲は減退するばかりだが対策は。

**町長** 後継者不足は、全国的な問題であるが、新たな耕作



1つしかない常設のトイレ。広い公園に1つとは

者を確保するために、小区画の基盤整備に取り組む必要があり、そのために地域のまとまり、補助事業などの活用を図りながら、農地の維持、保全に努めたいと考えている。

**問** 中津川運動公園、当初のままであり、整備が進んでいない状況であり、町民の憩いの場、癒しの場、交流の場として体をなしていないと思えるが。また、新たな公衆トイレも必要と考えるが。

**教育長** 新たな運動公園の整備については、町民の要望を聞きながら進めてまいりたい。

**教育次長** 河川敷のため基礎のある建造物については今後研究し、必要性を見極めながら整備していく。

# 介護保険料の負担軽減を



藤ノ木 浩子 議員

## 高齢者の負担の限界を 超えていないか

**問** 65歳以上の介護保険料の標準額は、平成12年が2,580円、今年度は6,400円で約2.5倍に増加している。際限なく上がり続ける介護保険料は、高齢者の負担の限界を超えているのではないかと。国はようやく、公費投入による低所得者への保険料軽減の道を開いた。第7期では第一段階のみ軽減された。介護保険料の財源は、公費50%、保険料50%となっている。介護保険料の軽減には国庫負担(25%)を拡大し、保険料に依存する仕組みを改革する以外にないのではないかと。

**町長** 国は消費税増税分を財源に、来年度以降さらに拡大して、保険料軽減を進める方針である。今後どのように制度改善していくか、大きな岐



自分の介護保険料を確認する高齢者

路に立っていると思う。

**問** 新潟県の国民年金の平均月額が57,171円(28年)介護保険料は標準額で年間76,800円。年金だけでは暮らせないので、介護保険料は高齢者の生活を脅かしていると思わないか。

**町長** 年金だけでは難しいというの事実だと思う。

**問** 本格的に国庫負担を増やすべきと、声を上げていくことが必要ではないか。

**町長** 負担をどう分かち合うかという議論をしていかなければならない。

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

# 交通網と事前事故対応を早急に



栗原 洋子 議員

## 危険箇所、できる ところから始めて

**問** 町道中深見堂平線「深見坂」は生活道路として、農業幹線道路、並びに観光道路として住民の命と安全を守る大事な道路。住民から「危険、冬場は特におっかない。できる所から始めてほしい」という声を聞き、2年前も求めたもの。進捗状況、今後の工事区域など計画を伺う。

**町長** 通行量も多く交通事故も起きており、改良整備の必要性高い道路と認識している。総延長2kmを中深見集落側から堂平方面に進め、650m一区間を5カ年計画とする。施工延長年間約100m、31年度から拡幅改良整備を順次進めていく。

**問** 少子化対策は最も重要な施策。子育て真っ最中の町長。

**町長** 少子化対策住宅支援を

人口増に向けた施策を具体的に伺う。

**町長** 昨年1年間で183人減少、人口減少のスピードをくい止めることができず、即効策はなかなか見い出せない。

**問** 少子化対策として町中心部に若者住宅を作る計画は。

**町長** 定住促進事業を進めている。昨年2世帯、今年1世帯対象となった。今後は第2町民制度、更に津南ブランドを向上させイターンにつなげたい。民間が中心部にアパート建設する場合、側面支援、精神的支援も考えていきたい。



少子化対策住民支援が大事

# 町財政の使途について



吉野 徹 議員

## 補助金と財政支援について

**問** 昨年から見直しに入っている各種補助金内容と町が購入し利用されていない「宝山荘」施設、また、地域住民が立ち上げた「龍ヶ窪温泉」施設、今後修繕等必要とされる「萌木の里」などの財政支援について。

**町長** 補助事業142件・負担金200事業あり内容を精査し査定を進めている。

現状、「宝山荘」施設については具体化に至っていない。

発足して22年の「龍ヶ窪温泉」施設は、新役員が中心となり経営改善計画に取り組みしており、地域の憩いの場、交流の場として必要であることから、支援について検討を進めている。

「萌木の里」については、秋山郷の観光の中核的な施設で



地域の憩いの場「龍ヶ窪温泉」

あり、方向性を見いだしながら支援を進めていく。

なお、関係施設については、指定管理、PPP、PFIの検討なども踏まえながら進めていく。

**問** 目的税である入湯税、新しく条例等設置し観光振興への取り組みは可能か。

**町長** 年間約700万円の入湯税使途は、条例等により温泉施設や観光施設の整備維持に充てられている。

詳細については、今後関係施設に説明など進めていく。

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

# 新年度予算編成の姿勢は



村山 道明 議員

## 財政難の中、具体的施策は何か

**問** 「希望・愛・参加できる町づくり」を軸とした政策を掲げて当選以来5ヶ月が経過した。いま有権者は、町長がどんな手法で平成31年度予算編成に向けての指示、姿勢そして、実行するのか見定めている。選挙公約実現の重みをかみしめた編成方針はどうか。

**町長** 当初予算から財政調整基金を繰り入れる事は極力しない。一般財源ベースでマイナス5%の概算要望基準を各課へかけた。具体的には、病院の経営改善、保育園・小学校の環境改善、津南未来会議、農業専門人材設置に着手する。客観的に見極め予算を作りたい。

## 院外薬局の待ち時間が長い

**問** 院外薬局が去る11月26日

からスタートした。薬を受け取るまでの待ち時間が長い。また道路横断が危険であるが、この解消策はどうか。

**町長** 待ち時間が長いとの声が届いている。道路横断の安全確保から道路標示を含め、早急に解消に努めたい。

## 新保育園新年度予算の計上は

**問** 新保育園統合計画地区説明会の総合評価及び新年度に関連予算を計上するのか。

**教育長** 参加者からは、提案に理解が多く得られなく、また混合保育解消や待機児童問題に対して危機感も低いと感じられた。今後、休日に説明会を行い、保護者、地域の理解が得られたら計上したい。



建設予定地周辺

# キャッシュレス化、どう取り組む



筒井 秀樹 議員

**津南町のキャッシュレス化の取り組みと現状について**

**問** 消費税対策、オリンピックに伴い、国策として観光立国を謳い、キャッシュレス環境の飛躍的改善が進められている。民間業者に関して、取り組みが衰退すると懸念されるが、今後の取り組みと現状を伺いたい。

**町長** 国では、キャッシュレス決済比率を40%に引き上げるとしており、津南町としては、動向を注視しながら事業推進していく。いずれにせよ、キャッシュレス化は社会現象になると認識している。

**問** 「ひまわり畑」「津南雪まつり」でのキャッシュレス対応はどうか考えるか。

**町長** 地域通貨で地域経済を活性化させているところもある。可能性があれば考えたい。

**問** 行政窓口でのキャッシュレス

**町長** レス対応は考えているか。行政負担が多くなければ考えたい。

**学校等統廃合に伴い活用されていない備品の活用について**

**問** ピアノや各種備品が活用されていない現状があるが、下取りに出すなり、公募で売却し、財源として活用するよ

**町長** 備品は、再利用している。公売は現実的に難しい。

**問** 現時点でピアノなどの備品の公売はしないか。

**副町長** 確かにピアノはあるが、精査しないとできないのではない言えない。



キャッシュレス どれを選ぶ？

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

# 津南町DMOと交通アクセス



恩田 稔 議員

**津南町DMOの取組みは**

**問** 町長はDMOを核とした観光地域づくりを目指すため、前段として「津南未来会議」の設立に向けて、来年4月にメンバーの公募をすることであるが、DMOは観光関連の人は基より、農林業や商工業、そして一般の住民の皆さんから思いを共有して頂かなければ成功しないものである。11月に一度、議員、職員、観光協会理事向けに説明会を開催したが、公募する前にもっと広く町民向けに勉強会をしてからのほうが良いのではないか。

**町長** 説明会や勉強会の開催については検討させて頂きたい。

**津南までの交通アクセスは**

**問** 観光地域づくりには、公共交通は大変重要になる。上越新

幹線湯沢駅、北陸新幹線飯山駅、どちらも車なら1時間弱の距離にも関わらず、飯山線を利用すれば、どちらから来ても昼過ぎにしか着かない。DMOと並行して取り組まなければならぬ。津南町だけではなく、この雪国一帯に多くの旅行者が周遊できるように、広域で恩恵があるはずである。広域観光の振興策をまとめ、JRに要望をして行くことが重要ではないか。町長は近隣首長を始め広域協議会に積極的な働きかけをして頂きたい。

**町長** 町内の旅館で、観光客からアクセスの悪さを、私も言われた。飯山線の不便さは認識している。今後は近隣市町村長にも働きかけたい。

① 関東方面より

上越新幹線		ほくほく線		飯山線	
東京発	越後湯沢着	越後湯沢発	十日町着	十日町発	津南着
6:08	7:24				
6:36	7:52				
7:00	8:16	8:16	8:49		
7:48	9:04	9:14	9:20		
8:04	9:34				
8:24	9:44	9:56	10:20		
8:52	10:22	10:57	11:11	11:11	12:19

② 関西方面より

北陸新幹線		飯山線	
金沢発	飯山着	飯山発	津南着
6:13	7:28	7:56	8:08
7:23	8:38	9:24	9:36
8:23	9:38		
9:21	10:36	11:15	11:37

これでは観光客は利用できません

# 農協の再編・合併の動きについて



中山 弘 議員

## 農協合併構想による影響と津南町の対策は

**問** 津南町認証米の新農協米（仮称）との差別化と指導はいかにするか。

**町長** 農協と行政はそれぞれ独立した機関であり、認証米は生産者が町で定めた統一した基準に基づき栽培している。農協以外の集荷業者からは引き続き取り組んでいただくが、新農協の指導は現時点ではわからない。

**問** 津南ブランド農産物の保持はできるか。

**町長** 苗場山麓事業に取り組み、県内でトップクラスの園芸産地であり、高品質なものは新農協でも認知されると自負している。

**問** 就職先が減り人口減少につながるが対策準備は。

**町長** すぐに事業所がなくなることは考えにくく、引き続き雇用が図られるのですぐに人口減

にはならない。職員の採用は新たな組織の問題のため、今後の動きを見守りたい。

## 農業後継者の育成について

**問** 将来を担う農業教育はできるか。

**教育長** 後継者の問題は重要課題であるが、減少の一途をたどっている。学校教育だけで決できる課題でなく、農業に携わる喜びを子どもたちに直に伝えることが農業を目指す人が増えることに繋がると思う。

小学校では生活科の野菜作り、ドローン体験学習、稲作体験学習、中学生の職場体験など行っているが、職としての農業につながっていない現状があり、農業の魅力を発信し続けるのが肝要である。



昭和の田植え（便利にはなったけれど）

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

## 委員会レポート

### 総文福祉常任委員会

#### 津南病院との懇談会

とき 10月30日(火)

ところ 津南病院内 会議室

#### 内容

##### ① 病院上半期事業報告

入院収益が増となった反面、外来収益が減となったが、通所リハビリや訪問看護ステーション収益が増となっている。また医療費用（支出）は薬品費が大幅減となっておりトータルでは前年より損益は改善できる見込み。

##### ② 答申の進捗と検証

院外薬局は11月26日のオープンに向け準備中。通所リハビリは送迎車を準備し患者利用者は増。病床数を4月から45床に減としたが、ベッドの稼働率は前年比倍となり現在80%前後をキープしている。

##### ③ 看護部・訪問看護の取組み

新人3名採用により、実践教育を実施。また北里大等の実習生の受入体制を構築中。加算取得に係る研修を行い各種加算を取得し取組を開始している。累計1千2百万円改善できた。

## 懇談会を終えて

病院看護師や職員全員で損益改善対策に取り組んでいる姿が何え、着実に良くなってきた。本年度の結果に期待したい。議会もサポートする。（担当 風巻光明）

## 産業建設常任委員会

#### 津南町建築協議会との懇談会

とき 10月10日(水)

ところ 津南町商工会 会議室

#### 内容

住宅補助事業をはじめプレミアム商品券の発行、人口減少対策や防災対策など数多くの課題について積極的な意見交換が行われた。特に町全体への経済効果の高い住宅補助事業の継続とあわせ、対象範囲の見直しと拡充が求められた。

町の最大の課題である人口減少について、移住・定住施策、結婚支援、出産支援、子育て支援などの情報交換を行った。町有地を宅地造成し町外から若者を呼び込むなど、具体的な施策を求める意見が出された。

## 懇談会を終えて

議会としても、町の課題解消に向けて積極的に支援策を求めて行く。（担当 津端真一）

## 平成31年度 建築要望事項

来年度の予算編成に向け、諸事業の要望書を町に提出し、11月30日に回答を得ました。主なものは、次のとおりです。

### 総文福祉常任委員会

【総務関係】  
事務事業の見直しによる財源確保を早急に！

【要望】 町公共施設等総合管理計画に基づき修繕・更新のための財源確保と事務事業見直しによる財源確保を早急に進められたい。

【町長】 持続可能な行政運営できる規模まで縮減を検討していくとともに、将来負担比率に大きな変動のないよう見極めながら対応する。また平成31年度までに事務事業を見直し財源確保に努める。

役場・病院職員の接遇と資質の向上を

【要望】 職員の住民窓口対応等、接遇の改善に努められたい。また職員の資質及びモラル向上を図られたい。

【町長】 引き続き接遇研修を行い、各種研修に積極的な参加を促し資

質向上を図る。ハラスメント防止のために職員の認識を徹底する。使い勝手の良い公共交通体系を

【要望】 地域住民及び通勤・通学に配慮した使い勝手の良い公共交通体系の見直しを早急に図られたい。

【町長】 ニーズに対応した町全体の公共交通体系を早急に検討する。平成31年度に公共交通網形成計画の策定に着手する。

【福祉保健関係】

在宅介護に手当の増額支給を

【要望】 在宅介護における介護手当の増額と「おむつ代」など支給方法の改善を図られたい。

【町長】 在宅で介護する方の経済的負担を軽減するために、今後も適正な支給方法を検討する。

【要望】 要援護世帯に除排雪の範囲拡大と作業要員の組織化及び連携化を図られたい。

【町長】 平成30年度より融雪屋根と落雪式屋根も対象に含め援助範囲を拡大した。今後は状況検証を行い、より良い事業としたい。作業要員は事業者や個人に限らず多岐に渡って除雪作業の登録を呼び掛けている。

【教育委員会関係】  
子育て支援で女性の働きやすい環

境を整備せよ

【要望】 子育て支援で0歳児の受入月齢の引き下げ、早朝・延長保育の時間延長及び学童保育の休日実施、19時までの延長を図られたい。

【教育長】 保育園統合により保育士の効率化、マンパワーを集約し、0歳児の保育需要に対応できる環境整備を図る。また同様に保育と学童保育の延長もマンパワーを集約しニーズ調査し、対応していきたい。



多様なニーズに対応していく保育園

【要望】 学校・保育園にエアコンの設置の設置など、より良い学びの場の環境整備を図られたい。

【教育長】 本年12月に補正予算で計上し次年度夏には整備完了する。保育園には統合を計画している「ひまわり保育園」の整備を優先的に検討する。

【津南病院関係】

津南町の医療を守る施策を

【要望】 各診療科に可能な限り医師の常勤化と看護師は、町独自の優遇策により人員確保に努められたい。

【町長】 慈恵医大、十日町病院との連携と今後は更に新潟大学、自治医科大学など可能性を広げ医師の確保に努める。看護師については、町の奨学金制度で確保に繋がっている。また2年後に十日町市にできる看護専門学校に期待している。在宅医療を充実せよ

【要望】 訪問診療・看護や訪問リハビリなど、在宅医療の体制整備を行い更なる強化に努められたい。

【町長】 在宅医療は、今後も利用率を見て充実させていくが、経営的には採算が取れにくいこともあり、24時間体制は現在のところ難しい。



医療・介護を受持つ病院内、地域連携室・訪問看護ステーション

## 産業建設常任委員会

### 【地域振興関係】

#### 農林について

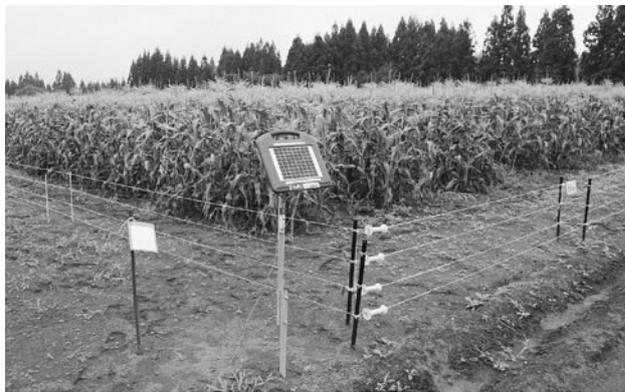
**【要望】** 農林産物の生産拡大と津南町認証米制度の継続を図り、流通販売対策とPR活動を積極的に取り組み、平成31年度は津南町認証米の全体量が減少にならないよう取組強化を図りたい。

**【町長】** 津南町認証米については、生産者に対し、他の魚沼産コシヒカリとの差別化による有利販売所得の確保に繋がることを啓発し理解してもらおうとともに、高品質で安全・安心な認証米の面積拡大をお願いしていく。また、平成30年度に食味の向上、品質の安定、急激な気象変化に対応するため、水田への堆肥施用による土づくり事業を創出し、31年度も継続して助成をしたい。

**【要望】** 有害鳥獣被害対策に引き続き努力されるとともに、集落や小規模農家に対しても鳥獣被害特別措置法の活用を強化されたい。

**【町長】** 町鳥獣被害防止協議会を事業主体とした国県の電気柵設置補助事業は、今後も要望を取りまと

めた上で実施する。平成29年度から実施をしている自家消費野菜に対する町単独電気柵補助についても継続していく。



効果が高い電気柵補助事業

#### 商工観光について

**【要望】** 観光情報の提供内容や手段・媒体等を検討し、情報発信の強化を図られたい。

**【町長】** 観光情報の提供はパンフレットの送付やホームページを通じたものが多く、町観光協会ではフェイスブックやツイッターも活用している。津南ファンを増やすためには旬な情報の提供が重要で

あるため、きめ細やかな情報の更新を進めていく。

### 【建設関係】

#### 国・県公共について

**【要望】** 国道353号（十二峠）については改良工事の早期完成を期し、新規事業であるトンネル工事の実現に努められたい。

**【町長】** 十二峠新トンネル開削期成同盟会、十日町地域土木振興会とともに、年間を通じて安全・安心に通行できるように、早期の事業化へ要望を継続していく。

#### 除雪について

**【要望】** 除雪路線の延長について一層努力するとともに、生活道路確保のために消雪パイプの設置及び改修、改善を図られたい。

**【町長】** 改良工事が完了した路線は除雪路線に組み込んでいく。冬期生活道路の交通確保は、機械除雪が基本である。家屋密集地では、消雪パイプ等融雪施設設置による交通確保に頼らざるを得ないが、多大な設置費及び維持管理費に苦慮している。

### 【税務町民関係】

#### 環境衛生について

**【要望】** 津南地域衛生施設組合ごみ処理場の対応について、既存焼却炉の稼働状況を鑑み関係市村との協議を進め、早期結論に至るよう努められたい。

**【町長】** 十日町市への燃えるごみの焼却業務委託か、施設の更新か大規模改修かの方向について住民サービスの低下や栄村の意向も考慮しながら検討を進め、平成31年中に方向性を示したい。



老朽化が進む津南地域衛生施設組合



## 町民登場

# この人に会いました…



うち やま もえ が  
**内 山 萌 香**さん(正面)

私は子供の頃から人見知り  
が激しく、人と関わるの  
が苦手であまくコミュニ  
ケーションが取れませんで  
した。そんなとき母親の一  
言をいまでも忘れることが  
ありません。それは「どん  
な時でも笑顔でいなさい、  
女は愛嬌だよ」でした。あ  
れから毎日笑顔でいること  
に心がけたおかげか、社会  
人になってからいろいろな  
方から話しかけていただけ  
るようになり、笑顔も自然  
と出てくるようになりまし  
た。「内山さんはいつもニコ  
ニコしているから話しやす  
いね」と言われるようになって  
たのは、母が教えてくれた  
笑顔の大切でした。今でも  
身にしみて感じています。

いま津南町観光協会の臨  
時職員として働いています。  
この仕事をしていると今ま  
で関わる事がなかった町  
内外の多くの人達と出会  
います。日々学びいろんな体



験をさせていただいていま  
す。

笑顔の大切さを教えてく  
れたお母さん、そしていま  
で支えてくださったいろん  
な方達に本当に感謝してい  
ます。毎日が楽しくて生き  
ている喜びを実感している  
今日この頃です。

「ありがとうございます」。

第1回定例会は2月28日(木)に開会予定です。お気軽に傍聴においでください。

## 編集後記

Editor's  
postscript

川は人間生活のバロメーターであ  
る。昨年の鮭遡上は5年間で最低の数  
(3060匹)である。2018年県産  
米作況指数は2年連続やや不良で全国  
ワースト2位になった。原因はいくら  
でもある。やれ雨が、風が、水温が、  
お日様がと挙げればきりがない。

反時計回りの異常進路だった台風12  
号は私達に何を教えたのだろう。温暖  
化、異常気象と一言で済ませば簡単だ  
が、天災ではなく人災である。

木製のストローが開発された。木製  
の車、木製の電化製品が現れたら津南  
町は改めて足元に目がゆくだろうか。  
(中山 弘)



異常な近年の台風進路だ